

令和5年度第2回奈良市環境審議会会議録			
開催日時	令和5年10月26日（木）10時30分から正午まで		
開催場所	奈良市役所北棟4階402会議室		
出席者	委員	小松原委員、藤井委員、境内委員、豊田委員、林委員、 武田委員、東浦委員、二宮委員 【計8人出席】	
	事務局	環境部 上田理事 環境政策課 増田課長、本田課長補佐、石飛係長、前田係長、 出口主務、村井主務	
開催形態	公開（傍聴人 1人）	担当課	環境部 環境政策課
議題 又は 案件	1 環境審議会委員人事（会長・副会長の選出）について 2 奈良市環境審議会について 3 小委員会について 4 その他		
決定又は取 り纏め事項	1 会長に藤井委員を選任し、副会長に小松原委員を指名した。 2 奈良市環境審議会について、事務局より概要説明があった。 3 小委員会について、事務局より概要説明があった。 小委員会委員長に藤井委員、委員に豊田委員、境内委員を指名した。 4 その他として、次回審議会の開催については後日日程調整を行う。		
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
<p>1 環境審議会委員人事（会長・副会長の選出）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の互選により、会長に藤井委員が選任された。また、副会長として会長が小松原委員を指名した。</li> </ul> <p>2 奈良市環境審議会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、奈良市環境審議会について、【資料1】を基に概要説明。 〈特に意見等なし〉</li> </ul> <p>3 小委員会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、【資料2】【資料3】【資料4-1】【資料4-2】【資料5】を基に概要説明。 環境省地域脱炭素移行再エネ推進交付金重点対策加速化事業において進めている、公共施設への太陽光発電、蓄電池設置事業実施に係るPPA事業者選定のための小委員会について説明。</li> <li>・10月1日からの第16期奈良市環境審議会委員の就任に伴い、環境審議会規則第6条による小委員会の委員長及び委員について、会長にご指名いただいた。</li> </ul>			

・藤井会長より、委員として豊田委員、境内委員を、委員長として藤井委員を指名。さらに、9月末まで第15期奈良市環境審議会委員として小委員会委員であった前迫氏、野末氏に専門委員として引き続き小委員会にご出席いただき専門的な知見をいただく旨の説明。

・事務局から、令和5年度奈良市公共施設再生可能エネルギー実装事業 PPA 事業者等公募型提案方式による選定実施についてのスケジュール説明。10月24日まで参加表明書の受付を行っていたが、資料の閲覧や企画提案の作成に十分な時間がかけられないということを主な理由として、事業者からの参加表明がなかったため、11月2日に実施予定であった第2回小委員会（PPA 事業者選定に関わるプレゼンテーション審査）について、延期の方向で進めさせていただき、再度、事業者が十分な検討の時間を確保できるように、スケジュールを調整した上で、公募期間を延長するという方向で、小委員会に諮っていく旨の説明。

・小松原委員より、小委員会の延期について、募集期間が短かったという理由だが、募集についての情報伝達や事業者の意向などは把握されていたのか、まず事務局の考えを伺いたい。

・事務局から以下の説明があった。理由としては他の自治体において同様の PPA 事業の公募と重複してしまったことが一番大きい。また、奈良市の公募の中では、提案内容に関わる部分で、例えば一条高校及び附属中学校に関する特記事項において、現在建設中の不確定な部分が多いことも理由の一つかと思われる。また、対象施設数が17あり、図面の精査をしながら提案内容を作るため時間がかかってしまうのが現状であるが、事業者からは応募したいという意向は聞いている。

・小松原委員及び藤井会長より、学校という特殊性があるため、環境教育にも繋がるよう、それらも理解した事業者が選定されると一番良い。どのように案内して公募していくか、広報の仕方についても、引き続き検討いただきたい。

・二宮委員より、今回の公募は事業者に対象施設17校に対してすべて設置してもらおうというイメージなのか。

・事務局より、重点対策加速化事業の令和5年度太陽光発電設備容量の目標値が694kWとなっているため、対象施設17校の中で、できるだけ多く設置し、その目標値もできるだけ多く達成できるような、最善の方法、基準としている。

・二宮委員より、「第2次奈良市地球温暖化対策の実施実績報告書」17ページに記載されている再生可能エネルギー設備導入施設としてすでに19施設があり、今回対象施設と同じ施設もあるが、設備増強と考えれば良いのか。

・事務局より、以前に設置している施設については容量が小さいということもあり、本重点事業の対象施設から排除せず設備を増やしていく方向をとっている。

#### 4 その他

・事務局より、次回の審議会の開催については、今後小委員会で決定した内容の報告があるため、改めて日程調整させていただく。

<p>資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第16期 奈良市環境審議会委員名簿</li> <li>・ 奈良市環境審議会規則</li> <li>【資料1】 奈良市環境審議会について</li> <li>【資料2】 自家消費型太陽光発電設備の導入</li> <li>【資料3】 令和5年度奈良市公共施設再生可能エネルギー実装事業に係る PPA 事業者等選定小委員会設置要領</li> <li>【資料4-1】 令和5年度奈良市公共施設再生可能エネルギー実装事業 PPA 事業者等公募型提案方式による選定実施要領</li> <li>【資料4-2】 (別紙1) 奈良市公共施設再生可能エネルギー実装事業 業務説明書</li> <li>【資料5】 (別表) 対象施設一覧</li> </ul>
------------	--